

令和3年8月栃木市教育委員会臨時会会議録

令和3年8月栃木市教育委員会臨時会を、令和3年8月25日栃木市役所に招集した。

1 本委員会の出席者は、次のとおり

青木 千津子教育長 後藤 正人職務代理 福島 鉄典委員 大橋 孝子委員
館野 知美委員

2 本委員会の欠席委員は、次のとおり

西脇 はるみ委員 林 慶仁委員

3 本委員会に出席を求められた職員は、次のとおり

教 育 次 長	名 淵 正 己
参事兼学校教育課長	金 井 睦
グローバル教育推進室長	平 山 裕
保 健 給 食 課 長	五 十 畑 肇
生 涯 学 習 課 長	黒 川 幸 咲
大 宮 北 小 学 校 長	山 口 勉
都 賀 中 学 校 長	神 澤 享

4 本委員会の署名委員は、次のとおり

後藤 正人職務代理

5 本委員会の書記は、次のとおり

教育総務課 主事 飯田 愛理

6 本委員会の会議案件は、下記のとおり

日程第1

協議第 3号 栃木市立小中学校第2学期開始時における新型コロナウイルス感染症対策について

日程第2 その他

《会 議》

- 教 育 長 一 午後3時00分臨時会の開会を宣し、出席委員、出席を求められた職員、署名委員、書記及び会議案件を報告する。 一
- 教 育 長 日程第1 議事に入らせていただきます。協議第3号 栃木市立小中学校第2学期開始時における新型コロナウイルス感染症対策について、を議題といたします。学校教育課長より説明をお願いします。
- 学校教育課長 [説明要旨]
新型コロナウイルスの感染拡大により、本県に緊急事態宣言が発令される中、第2学期を迎えるに当たり、栃木市立小中学校長へ新型コロナウイルス感染症対策を要請することについて、協議する旨説明。
- 教 育 長 協議第3号について、何かご意見等ございましたらお願いいたします。
- 後 藤 委 員 子供たちの学習機会の確保と、感染予防対策の徹底と両立を考えた上での適切な対応だと思います。要請の1つ目に9月1日から3日までは給食及び午後の授業は行わないと書いてありますが、9月3日までとした根拠があれば教えてください。
- 学校教育課長 当初は国や県の意見を参考にして、学びを止めないため通常登校を考えていたところですが、しかしながら、今般の感染拡大により、特に感染リスクの高い給食は、まず3日間についてはリスクを避ける、その後は感染動向を見た上で判断していく、ということです。
- 教 育 長 12日までとする案もあった中で3日間としたのは、小刻みにその時の状況を踏まえて延長することもあるかもしれないが、まずは3日間にしたということですね。
- 後 藤 委 員 今日の午前中に政府の分科会で尾身会長が、学校がリスクを回避するために一番成果が上がるものとして、夏休みの延長という提案をしていました。話し合いの過程で、夏休みの延長というのはなかったのでしょうか。
- 学校教育課長 様々な選択肢の1つとして検討しました。子供たちの学びの保障と、安全安心のバランスを考えて、この内容に至りました。もうひとつ、感染状況が非常に拡大しています。対応を踏む際に、いつまでというのが必要ですが、現段階がピークなのか、この先にピークがあるのか、仮にここで臨時休業とした際にいつまでとするのか、冬場にピークが来た際にまた臨時休業しなくてはならないとなると、子供の学びが保障できないという中での案となります。
- 教 育 次 長 今回の対応を考えるに当たりまして、大きく分けると通常通り、分散登校する、休業するという選択肢がありました。当初、当教育委員会におきましても、県の教育委員会と同様に感染対策を十分に行った上で通常通り始めようという考えでしたが、感染が拡大している中で分散登校も検討しました。県立高校のようにある程度自分で登校ができて、自分で判断ができれば分散登校もできますが、小学1年生2年生が自分たちで登校できるかという難しい状況です。それをクリアするために登校班ごとに分散登校したらどうかという案も出ました。しかし、分散登校をすると、親が面倒を見られない家庭もありますので、学校と学童保育と両方を同時並行しないといけません。そうすると、給食を出す、学童保育でもご飯を食べる、両方でのリスクが出てくることを考えると、リスクが高くなって

きます。休業した場合の学びの保障ですが、一番良い方法としてICTを活用してオンラインで授業を行うことが考えられます。栃木市におきましては、整備に努めてきましたが、2学期から持ち帰り学習をしていこうということになっておりまして、現状、すべての児童生徒が家庭で学校と繋がって授業をできる状況ではありません。そういった状況なので、9月1日から3日まで集中的に指導する、としています。今から休業してしまうと今後感染拡大があった場合に、授業時数が確保できない。であれば、学級・学年・学校ごとに臨機応変に閉鎖、場合によっては臨時休業を組み合わせながら継続していくことがベストなのかな、ということでこのような提案をさせていただきました。

教 育 長

本市におきましては、タブレット端末の持ち帰りは2学期からということでこれまでもいろいろな場で説明してまいりました。一人一台配ってありますが、後付けで入れるソフトの整備が夏休みいっぱい終わります。まだ持ち帰った経験がない中で、突然オンライン学習をやります、と言ってもできないため、今回の内容になっています。

館 野 委 員

デルタ株は感染力が強いので、それに合わせた新しいガイドラインを作る考えはありますか。

保健給食課長

本市におきましては、新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアルで基本的にやっていますが、緊急事態宣言が発令された場合や、まん延防止に指定された場合に、必ず国から各市町に通達が来ています。今はデルタ株に置き換わっているので、こういうところに注意してくださいという通達が来ていますので、ガイドラインを新しく作るというわけではなく、それに基づいた対策を学校にお願いしています。

館 野 委 員

学級・学年・学校単位で判断ができるというのも、そのガイドラインに入っているということですか。

保健給食課長

感染については、いろいろな感染のケースがあります。これまでのケースを見ますと、子供は家庭内感染が多いです。そういったことと保健所の調査、児童生徒の活動状況を総合的に判断した結果、具体的にこうなったら学年閉鎖、というような基準を設定することは難しいです。ケースバイケースという形で必要に応じてという表現をさせていただきました。

館 野 委 員

そうすると、学校の先生の負担がかなり大きくなるのではないかと心配です。そういうところを自治体できちんとベースを作ってやれるといいと思います。

保健給食課長

学校と相談しながら、学校における感染状況を見ながら決めていきたいと思えます。

福 島 委 員

今の子供たちの状況を知りたいです。それから、感染症対策として2mを確保しなさいということですが、人数がある程度いる学校では2mを確保することは大変なのではないでしょうか。飲食を伴う感染が多いことは結果に出ているので、換気をいかにするかが重要だと思うのですが、その辺りを詳しく知りたいです。

保健給食課長

まず、本市の小中学生の感染の実態ですが、今年度の4月4日から3人、5月16日まで発生はなく、その後5月16日の週から毎週発生している状況が続きまして、6月末から7月中旬まで発生はありませんでしたが、7月18日の週が2人、8月に入りまして急激に増えました。8月1日の週が7人、8日の週が5人、

15日の週が6人となっています。こちらについては子供以外も含まれています。子供が夏休みに入って、家庭での行動が影響しているのではないかと考えています。

学校教育課長

2mについてですが、常時2mはかなり難しいです。学校規模によって大きく状況は異なります。その中で可能な限り2m、最低1m間隔を取っていただくこととなります。その中で先生方には国の通知等を参考にしながら感染リスクを極力減らすような対応を取っていただいています。

福島委員

夏になりエアコンを使うと感染リスクが高まると聞きました。今のエアコンは換気機能があるようですが、昔のエアコンは換気機能がないので子供たちは暑いかもしれないが、極力空気を入れ替えながらやってもらいたいです。

学校教育課長

換気につきましては、昨年度から全ての学校で空調しながら窓を開けるようにしています。夏場だけではなく冬場もやっています。暑かったり寒かったりしますが、柔軟な服装の対応で取り組んでもらっています。

後藤委員

感染予防対策について、大学では教員も疲れ果てています。授業前と後、机間巡視もだめ、ソーシャルディスタンスで着席する、テーブルもマイクも全部消毒すると。基本的な感染対策ですが、教員だけではできないので学生の協力も得て、学生自身も感染予防の意識を高めていくと。しかし今、政府や自治体が「さらなる感染予防対策の徹底」とやたらとさらなると言っています。これ以上先生に何ができるのかというのが本音です。子供たちも油断をしてしまうことがあります。そういう中で、「さらなる感染予防対策の徹底」とは何を求めているのか、先生方は疲弊しているので、今日提案いただいた2、3ページには具体的な対策、いわゆるいままでやってきた基本的な感染対策をもう一回見直して、油断独断を抜きにして見直していこうということでした。新たな対策はもう先生方はついていけないと思います。今一度、校長先生がリーダーシップを発揮して、地域、保護者に不安を与えないような対策をしていただくことが大事だと思います。教育委員会と学校が一体となって取り組んでいくことが大きな山場を乗り越えていく最善の方法だと思っています。

教育長

学校の実情をそれぞれの校長先生からお願いします。

都賀中学校長

生徒の場合は言葉もある程度伝わりますので、どういうことに気を付けていくべきかは入っていきます。ハードの面も合わせて大人ができる感染症対策を自分たちが実践していく力をこれまでつけてきました。それに対して教職員は疲弊しています。中学校なので消毒や清掃の場面でも子供たちと一緒にできることがメリットです。子供たちも自覚してやれています。どんなことに気を付ければ自分たちの集団を守るかという気持ちを少しずつ付けられていると思います。その中で上手くできていることに対して油断も出てきています。この暑さの中で部活動をやって、熱中症対策との兼ね合いを含めてマスクを外したくなったり、それを我々が諫めたり、こまめに休憩を取って飲水の時間を取ったり。教職員たちはよくやっているといます。子供たちも自分たちを守ろうという意識は付けて来られたと思います。これから新しい対策を上乗せしていくということよりも、今までやってきたことを徹底する、見直す機会とするとおっしゃっていただいたことはありがたいです。

大宮北小学校長 正直なところ、職員は疲弊しています。学校も子供たち自身もだれてきてしまっているところもありまして、ここでもう一度徹底を図ることがさらなる対策に繋がると思っています。タブレット端末ですが、今回の機会が全校一斉に使える良い機会となったと思っています。安全の確保ということで、机と机の間を2m開けたいのですが、文部科学省が示す基準を本校の35人近くいる学級でぎりぎり確保できています。エアコンは対角線に窓を開け、換気しながら使っています。

教 育 長 大宮北小学校は市内一大きな学校なので、間隔を確保することについては一番苦慮されていると思います。タブレットですが、フィルタリングソフトが付いて市内一斉に持ち帰りのチャンスとなれば、というご意見を頂いて、奇しくも9月1日からの3日間がタブレット活用に向けての黄金の3日間になるといいと思っています。

大 橋 委 員 いままでに感染した子供たちの症状はどんなものでしたか。無症状の若者もいるようですが、親が感染したので子供も検査したら分かったというものもあったようなので、無症状の怖さがあると思うのですが。

保健給食課長 以前は無症状が多かったです。最近の傾向は発熱と、咳、喉の痛みがありますが、無症状の子もまだいます。

大 橋 委 員 学校に行って、子供同士は元気だけど、家庭に持ち帰ってお年寄りにうつしてしまうのが心配なので、十分していただいていると思いますが、これからの感染状況に応じた対応をお願いしたいです。内容について、学童や学校行事に対応して考えなくちゃいけないことがたくさんあって、その中でこの案を出していただき、本当によく考えられているなと思いました。体調チェックの、先生が直接電話をするというところがありますが、私も毎日子供の体調チェックをしています。部活も学校もないと油断して数日まとめて判子を押してしまうことがあります。もっとみんな油断しているところがあると思うので喝を入れていただきたいです。2mを確保する問題ですが、クラスの人数によっては不可能だと思いますが、例えば何人以上はアクリル板を置くとか仕切りを作るとかは可能ですか。学校としてはどうですか。

大宮北小学校長 いろいろな情報を見ますと、学校によっては机1つ1つが囲われた状態で授業をやっているところもありますが、実際は全員にそういったものがあると授業がしづらいです。距離を保って授業をするのであれば無くてもいいと思います。

学校教育課長 それぞれの学校の実情に合わせて、特定の場所で活用いただいているところもあります。校長会で事例を情報交換していると聞いています。

大 橋 委 員 今後コロナが拡大していったら自宅でリモートになると思いますが、先生の準備は現状どうですか。

都賀中学校長 本校の場合は、新しいパソコンの導入が1年遅れていて、マイクやカメラの搭載されているものが準備されていません。今入れ替えがされているところです。子供たちと同じタブレット端末が配備されていますので試行錯誤しています。オンラインの授業のノウハウがないので、子供たちにタブレットを持ち帰らせる準備を少しずつ進めているところです。子供の能力に応じた学びの最適化としてeライブラリを準備していただいて、夏休み中に教職員に研修を2回行っています。子供たちにどういう段取りでコンテンツを利用させていけるかを運用しています

ので、9月1日からの3日間で悪い方向で転がっていったとしても、タブレットを持ち帰らせて接続できるようにしていく、コンテンツに入っていけるようにしていく、コンテンツは学習の蓄積が教職員にフィードバックされるようになっているので、「やった分だけ見るよ」と子供たちに伝えて、それを含めて授業が再開されたときに考えて行こうねと教職員と情報共有しています。課題は山積していますが、学校ごとに進めています。横の繋がりで情報交換していますので、他校の先進事例を自校化していこうと模索しているところです。市教育委員会から微に入り細に入りご支援いただいています。

グローバル教育推進室長

この3日間で学校に取り組んでいただきたいことがありまして、1つ目はeライブラリを子供たちと先生たちが使えるように、2つ目にTeamsのビデオ会議機能を使って家庭にいる子供たちと先生が話をできる状況にしておくことです。そのためには、子供たちが持ち帰ってWi-Fiにつなぐという作業も必要になります。3日間でこれらを行っていきます。

後藤委員

2年くらい前から現在まで学校教育の安全安心、学校行事の精選とかに関して、逆にコロナのおかげで考えるいいチャンスになったと思います。教職員がワクチン接種をしたかどうかのアンケート調査はやる予定がありますか。

保健給食課長

教職員のワクチン接種は健康増進課で担当しておりますが、対象1,200人のうち1,000人程度83%が希望しまして、夏休み中に2回目の接種が終わる予定です。アンケート調査は今のところ考えていません。

後藤委員

陽性反応が出た先生は接種したかを調べていると思います。個別に受けたかどうかの調査は考えていないということですか。接種そのものは強制することはできませんが、委員会としてどの程度接種率があるのか、接種していない場合はどうなのか、アンケートをする場合は趣旨や他に使うものではないことを明示しないといけません……。全員受けることになっているのですか。

保健給食課長

希望性ですので、産休育休等で接種を希望されない方ももちろんいらっしゃいまして、個別で受けた方もいます。本市で希望された方は把握しています。83%くらいの方は接種すると認識しています。その他の方は今後考えていこうと思います。

後藤委員

子供たちに関わる方なので、早めに受けるように声掛けは必要だと思います。

福島委員

今回の臨時会と同じくこういう場が増えていくと思います。修学旅行など、我々が最終決定をしていく場面があるので、アンテナを高くしてコロナの状況などを把握して、集まったときに情報を持ち合わせて責任をもって判断できるようにしておくことが大事だと思います。

後藤委員

給食を3日間行わない根拠を聞きましたが、学校教育課長や教育次長から詳しい説明があると納得できました。結論に至るまでの背景や根拠を共有すると、地域の方にも胸を張って伝えていけるとと思います。

舘野委員

学童保育や児童クラブについて、近隣の市町村では学校からなるべく利用しないでほしいという声かけをしているようですが、栃木市ではそのような文言は入りますか。

学校教育課長

3日間の対応について、担当課と協議しているところです。夏休み中の学童については、感染リスクに注意しながらやっていると聞いています。担当課もある程

度の目安は考えているようですが、夏休み中と比べて横ばいか少し増える程度と
考えているようです。

教 育 長
学校教育課長
後 藤 委 員

市として利用を控えるようにという声かけはありますか。

担当課に確認しないと分かりません。

ピアノ教室を経営している先生から相談を受けましたが、学校の先生が塾やピ
アノ教室に行ってはいけないと言ったので明日から欠席しますと言われたらしいで
す。そういうことをなぜ学校から言われなくてはならないのか、死活問題だと言
っていました。教育委員会からはそこまでの通達はしていませんよね。

保健給食課長
教 育 長

そのような通達は出していません。

他にいかがですか。

— 質問なし —

教 育 長

それでは、協議第3号について、原案にご異議ございませんか。

— 意義なし —

教 育 長

協議第3号について、異議なきものと認めます。

次に、日程第2 その他 ですが、事務局から何かありますか。

生涯学習課長
大 橋 委 員

[図書館・文化会館等の対応について説明]

図書館については、基本的におしゃべりしてはいけないところで、対策もしてあ
りました。授業も半日ない、部活もないこういうときこそ子供たちには本をたく
さん読ませたいと思うのですが、休館は決定事項ですか。

生涯学習課長

決定事項となります。移動図書館もやっていますが、緊急事態宣言というこ
とで人流を抑制するため休止となっております。

教 育 次 長

市の対策は基本的に県の対策に準じた対策となります。緊急事態宣言に合わせて
当初は県も休館ではありませんでしたが、後から県立図書館等を休館にすると。
私も担当も個人的には図書館は極力閉めないように、ということでこれまでも市
民学習センターの学習室は閉めても図書館の学習室は閉めてきませんでした。し
かし、今回のデルタ株につきましては、ちょっと離れたところにも感染リス
クがあるとのことで、県は休館という考えになったと思います。

館 野 委 員
教 育 次 長
教 育 長

学校訪問はどうなりますか。

30日の定例会でお諮りしたいと思います。

以上で、本日の案件はすべて終了いたしました。委員と傍聴の方にはお願いですが、
本件につきましては明日の臨時校長会を経て実施となりますので、ご高配のほど
お願い申し上げます。

それでは、これもちまして本日の臨時教育委員会を終了いたします。

—— 午後4時10分委員会の閉会を宣した。 ——

令和3年8月25日

教育長

署名委員